
第5報 平成29年5月26日

平成28年熊本地震 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向



一般財団法人 経済調査会

平成28年熊本地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

当会では、昨年の地震発生直後の4月から5月にかけて、被災地域における主要資材の供給プラント・工場の稼働状況に関する情報について第1報から第4報をホームページ等で提供させて頂きました。

熊本県内の復旧・復興工事の本格化に伴い、一部資材の需給がややひっ迫するなどの状況が確認できましたので、資材供給情報を更新いたしました。

当資材供給情報が被災地の復興に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会 土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

【生コンクリート】

（熊本地区）

熊本県生コン工組調べによる熊本地区の4月の出荷量は、前年同月比118%増の5万8,369m³となった。昨年度からの繰り越し物件やバスターミナルの再開発工等々の大型物件もあり、需要は堅調だがアジテーター車が不足しており、需給はややひっ迫している。

熊本地区生コン協組では、アジテーター車のチャーター料金の値上がりによる運搬コストの増加、人材確保に伴う人件費の増加、骨材の値上げ要請等をふまえ、4月以降の契約物件よりm³当たり1,000円の値上げを表明し、需要者と交渉に臨んでいる。ただ、年度当初であり、新規発注物件も少なく、既契約分の出荷が中心の状況。需要者側も値上げには難色を示しており、市場に浸透するには時間を要する見通し。先行き、横ばい。

（阿蘇地区）

熊本県生コン工組調べによる阿蘇地区の4月の出荷量は、前年同月比140%増の1万3,099m³となった。震災復興関連工事等で需要は堅調だがアジテーター車が不足していることから、需給はやや逼迫している。今後、国道57号線の復旧関連工事が本格化してくるため、さらなる需要増が見込まれている。

阿蘇地区生コン協組では、震災復興関連需要による出荷量の増加に対応するため、他地区からのアジテーター車のチャーター増による運搬コストの増加、人材確保に伴う人件費の増加、骨材の値上げ要請等をふまえ、昨年11月からの新規契約分に関してm³当たり2,000円の値上げを表明し、売り腰を強めて交渉に臨んでいる。需要者側も安定供給を優先し、値上げを受け入れ始めている。先行き、強含み。

【コンクリート用砂荒目（洗い）】

（熊本地区）

震災以降、荷動きは道路復旧関連工事を中心に旺盛。ダンプが不足しており、需給はややひっ迫している。メーカー側はチャーター料金の値上がり等による運搬コストの増加分を販売価格へ転嫁すべく売り腰を強めている。先行き、強含み。

（阿蘇地区）

震災以降、荷動きは道路復旧関連工事を中心に旺盛なため、ダンプの確保が困難な状況がみられ、需給はややひっ迫している。メーカー側はチャーター料金の値上がり等による運搬コストの増加分を販売価格へ転嫁すべく売り腰を強めている。先行き、強含み。

【アスファルト混合物】

（熊本地区・阿蘇地区）

昨年度末に工事が集中し、各メーカーとも運搬車両が不足したことにより需給はひっ迫していた。新年度に入り、需要は一服状態であり、需給は均衡。今後、震災復興関連工事に伴い、需要の増加が見込まれている。

価格面では、ダンプのチャーター料金が値上がりしており、運搬コストは増加している。加えて、原材料であるスト・アス価格も昨年度より上昇基調に転じていることから、メーカー側は販売価格の引き上げを検討している。ただ、今のところ値上げに関しての動きはみられない。先行き、横ばい。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（地場資材）

【平成29年5月17日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	熊本地震以降の直近変動 (月号・額) ※2016年4月号 以降の変動		単位	価格 (円)	前月比	現在の需給	先行き	
								需給	価格見通し
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) [128]	熊本	—	(変動なし)	m3	15,500	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	—	(変動なし)	m3	17,300	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
コンクリート用 砂 荒目(洗い) [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	3,100	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
	阿蘇	—	(変動なし)	m3	3,900	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
コンクリート用 砕石 20~5mm [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	3,200	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	—	(変動なし)	m3	3,600	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
再生 クラッシュラン 40~0mm [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	2,000	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
	阿蘇	2016年 12月号	200円上伸	m3	3,000	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
アスファルト 混合物 再生密粒度 (13) [320]	熊本	—	(変動なし)	t	11,200	変わらず	均衡	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	—	(変動なし)	t	12,200	変わらず	均衡	ややひっ迫	横ばい

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

【平成29年5月17日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	供給体制・需給動向	現在の需給	先行き	
				需給	価格見通し
鋼材 異形棒鋼 [20]	熊本	製品の供給難や供給遅れが生じるといった状況はみられず、需給は均衡している。原料の鉄屑価格が下落したが、メーカーは販売価格を維持している。需要者側の購買姿勢は当用買いに徹しており、先行き、横ばい推移の見通し。	均衡	均衡	横ばい
型枠材 コンクリート型枠用合板 [213]	熊本	製品の供給難や供給遅れが生じるといった状況はみられず、需給は均衡している。価格面においても変動は見られない。大規模再開発向けをはじめとして先行きの需要はあるものの、需要者側では、今のところ実稼働見合いの手当てに終始している。価格は当面、横ばいで推移する見通し。	均衡	均衡	横ばい
仮設鋼材賃貸料金 鋼矢板・H形鋼 鋼製山留材 鋼製覆工板・敷鉄板 [280～286]	熊本	震災復興関連工事等で、鋼矢板、鋼製覆工板、敷鉄板を中心に需要は高水準で推移。一部の重仮設材を他地区から九州地区に移動させるなど、復旧・復興工事を支援する対応もみられ、需給は均衡している。当面は堅調な需要が見込まれており、同様の状況が続くとみられる。価格は総じて横ばいで推移している。	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい